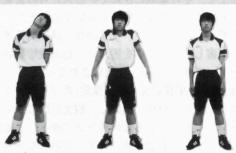
① 首回しと肩の上げ下げ

ゆっくりと左首回し、つづいて右首回しをします。 息を吸いながら肩を上げ、息をはきながらストンと さげる。肩の上げ下げもう一度



背中と胸の伸ばし

両手を肩の高さで組み、前方へ腕を伸ばしながらお なかを見ます。次に、手を横から体の後ろで組み、 後方へ腕を伸ばして胸を張ります。(それぞれ1回 ずつ)



背と体側の伸ばし

両手を胸の前で組み、手のひらを返して、両腕を上 方に伸ばし、腕、肩、背を伸ばしましょう。そして、 両腕をしっかり伸ばしたまま、真横へ軽くまげ伸ば します。上体がねじれないように…(左右1回ずつ)



腰とあしの後ろ及び腹の伸ばし

手をあしに添わせながら、ゆっくりと足首をつかむつもりで前 まげをし、腰とあしの後側を伸ばします。静かに上体を起こし、 次に腰に手をあて、ゆっくりと後ろへそらしおなかを伸ばしま す。(それぞれ1回ずつ)





が新しくなりました

肩凝り・腰痛予防に効果

※ストレッチの時はできるだけ息を吐き

ながら、

体を伸ばしましょう。

※心地よい痛さまで筋肉を伸ばします。



山口大学教育学部教授·医博

三隅町民健康体操作成委員会顧問

であり、

幾多の反省を得ながら運動文化としての主要な位置 人間の健康法として古くから考えられてきた知

体操は、

邦

※自然な呼吸で息を止めないように。 ※ゆったりとした誰でもできる体操です。

います。 りまで、だれにでもできる効果的な体操として考案されたも ぎや片寄った使い方でも、縮んで弾力性を失い、 ります。このような筋肉の短縮を防ぎ、 にあります。 康に導く事ができ、 また血液の循環を悪くし、イライラや不快感の原因にもな いつでも、どこでも、 『効果』…筋肉は使わなければ、 それが骨盤や背骨を始め四肢をもゆがめます。 心の面のリラックス効果をもたらします。 自ら進んで体操がされるようになればと願 町民の手づくりによる、

体調を整えるのにプラスするでしょう。 だれでもわずかな時間で体と心を健 体の緊張をとくこと 子供からお年 固くなりま 逆に使い過